

2021年10月15日 第3365回例会

於： よこすか平安閣



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

<点鐘・開会> 12:30 八巻 会長

<斉唱> 「それこそロータリー」

<ビジター紹介> *三浦ロータリークラブ 加藤 隆史 様

<会長報告> *第4回第1グループ三役会 報告

*ガバナー事務所より

・地区危機管理セミナーのご案内について

11月12日(金) 13:30~16:00

於：ミナパーク6F「多目的ホール」及びZOOM

*ポリオデーについて

<幹事報告> **ガバナー月信 No. 4

*例会終了後第4回理事役員会開催

<出席報告> *出席委員会 猿丸副委員長より10月15日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
118名	107名	84名(11名)	23名	1名	79.44%

<ニコニコ報告>

- ・加藤 隆史 様 (三浦RC) 立石会員の卓話を楽しみに来ました。よろしくお願ひします。
- ・八木、勝見、山下、岡田(夤)、鈴木(鞠) 各会員 三浦ロータリークラブ加藤隆史様ようこそお越し下さいました。例会お楽しみください。「たかすい~ようこそ」
- ・平松、小林(+) 両会員 誕生月祝いとして
- ・飯塚、曾我、外木、平松 各会員 入会月祝いとして
- ・三 役 長谷川会員、立石会員、本日の卓話よろしくお願ひいたします。
- ・大野(夤)、大石、田中(曲)、西村(夤)、小山(夤)、福西、田村、猿丸、小佐野、八木、高橋(鞠)、田邊、新倉(夤)、佐久間、植田、江口、馬場、小平、加賀本、勝見、椿、江沢、瀬戸、飯塚、根岸、若麻績、中村(備)、勝間、長尾、藤村、鈴木(鞠)、小林(+), 北村、上林、後藤、平松、鈴木(鞠)、兼城、山下、杵渕、岡田(夤)、渡邊、Enora、曾我、長坂、小山(夤) 各会員
長谷川会員、立石会員、いよいよ新会員卓話です。本日の卓話を楽しみにしています。
- ・長谷川 会員 とうとう卓話デビューの日が訪れました。一意専心、皆様の本当のお仲間になれるよう全力でまいります。
- ・立石 会員 本日は新会員卓話をさせて頂きます。宜しくお願ひします。
- ・齋藤(夤) 会員 11月7日(日)ポリオ募金活動のご案内が配られると思います。ご参加よろしくお願ひいたします。
- ・八巻、田中(夤)、笠木、高橋(鞠)、新倉(夤)、加藤(鞠)、小山(夤) 各会員
次世代型教育施設とワーキングスペース複合拠点「スカピア(仮称)」を4月にオープン。横須賀市のICT人材育成に新しい一石を投じます。
- ・八巻、福西、高橋(鞠)、新倉(夤)、木村、徳永、角井、小山(夤) 各会員
「横須賀市 MEGURU PROJECT」が始まります。浦賀を中心としてよこすかの明治維新に関する観光施設の紹介を交通事業者と連携して周遊を促しています。

<新会員卓話 1>

長谷川 誠 剛 会員

大和証券の長谷川です。横須賀ロータリークラブには昨年8月に入会させて頂きましたが病氣療養などで皆様にご挨拶も出来ず現在に至ることをお詫び申し上げます。昭和44年10月14日生まれ、昨日で52歳になりまして天秤座のB型でございます。出身は千葉県で小学校時代は剣道で県大会優勝、サッカーでも県代表に選出されるなど、大谷翔平選手を彷彿とさせる二刀流で鳴らしておりました。今思えばここが私の人生のピークとなります。本日は私のつたない人生経験から少しでも皆様のお役に立てて頂けるお話をさせて頂く所存であり宜しくお願ひ申し上げます。私は2浪を経て早稲田大学社会科学部に入学いたしましたが、2浪時代は「自分探し」の為東南アジアを放浪しておりました。当時は3等車でマレー半島を縦断したり、バンコクの喧噪を肌で感じたり、プーケット島は日本からの直行便がまだない時代で、人々が牛車をひく風景がのどかでした。浪人生には都度旅費が必要になります。アルバイトで旅費稼ぎをしました。職種にしますと100は超えると思います。つらかったのが食品製造工場です。出版会社も重労働でした。左官屋もです。しかし、これらの職業体験が社会人になってからの宝となりました。「馬には乗ってみよ、人には添うてみよ」とは言えて妙です。



早稲田大学には、五木寛之さんの「青春の門」に憧れて入学しました。

大和証券入社面接では、「長谷川君、元気いいね」「はい、よろこんで」だけで合格しました。銀座支店を皮切りに実に多種多様な部署を経験させてもらいました。今から17年前、労働組合の副委員長時代、「コーチング研修」を立ち上げました。勉強会やセミナーを開催しました。その中で本日は、「YOU メッセージ」「I メッセージ」「WE メッセージ」についてご紹介します。皆さんのような日本の経営者が圧倒的に多く使用しているのが「YOU メッセージ」です。皆さんは、部下を褒める時にどんな表現を使われますでしょうか。「君はよく頑張ってるね」が多いと想像します。今後は少し変化を加えて頂くことをご提案します。「I メッセージ」というものがあります。主語を自分自身に変換して相手に賛辞を伝える方法で、これの日本一の使い手がここ横須賀にいらっしゃいます。小泉純一郎元首相その人です。当時大怪我をおして出場した2001年夏場所で、優勝決定戦までもつれこんで武蔵丸を破った貴乃花に賜杯を渡す際、何と言ったか。「痛みを耐えて、よく頑張った。感動した!」とおっしゃったのです。「感動した!」の主語が小泉元首相なので、「I メッセージ」なのです。我々の記憶にも強く印象に残っていること自体、賛辞としては最高レベルなのでしょう。「貴乃花閣、君はよく頑張ったね」(これはYOU メッセージ)とはインパクトが違います。もうひとつ、「WE メッセージ」を使うと、「君のおかげで、我々の会社は非常に助かってるよ」となります。主語が「我々大勢」なのです。このメッセージの「型」、是非ご参考にして頂けたら幸いです。

その後、本社で商品企画課長をやりました。当時、「ワクチン・ボンド」「マイクロ・ファイナンス・ボンド」の起債に関わりました。バングラデシュからは、ノーベル平和賞を受賞したユヌス博士をお招きして講演会を企画するなど、大変貴重な経験もさせて頂きました。

証券会社ですので、相場の話も少しさせて頂きます。私が好きな言葉に、「タテ・ヨコ・算数」という言葉があります。タテは「歴史」、ヨコは「世界」、算数は「実績値」です。物事をジャッジするには、常にこれらを総合的に俯瞰しファクトを突き止めるという意味です。

本日は、私の当たらない相場観の話ではなく、この「ファクト」だけご紹介します。まず、米国株式です。過去、民主党・共和党別に大統領就任以降2年間の株価パフォーマンスを見ると、民主党のそれが共和党を凌駕していることが分かります。例外はトランプ大統領(共和党)でした。次に時価総額。30年間の変遷を見ると、日本企業が上位から姿を消したことが分かります。ただし、私はこれをもって日本の力が衰退しているとは考えたくありません。日本は依然として経常収支では世界3本の指に入る「稼げる国」であるからです。そして、「世界株価」です。様々な要因で乱高下するのが株価ですが、超長期的な目で見ると、各国GDPの拡大と平行に成長してきた事実が分かります。よって、「長期国際分散投資」が資産形成に有効であることが分かります。最後に為替です。円とドルの関係を政権政党別で見ますと、自民党政権時に100円を割り込む円高は発生していないことが分かります。これらが「ファクト」です。もちろん、これらをもって将来が約束されるというものではありません。

コロナ対策についてお話しします。神奈川歯科大学槻木副学長のご講話内容を社員一同共有させて頂きました。ヨーグルト、納豆、ヤクルトを食しなさいというアドバイスは、以降きっちり実践させて頂いています。ひとつやり忘れたことは「適度な運動」でした。

SDGsについてお話しします。弊社でも様々な取り組みをさせて頂いています。例えば、義足は国の補助を得られる一方、スポーツ義足はそれが得られません。我々はそこに援助しています。「国がカバーしていない範囲を民間で」というコンセプトです。我々横須賀支店も、横須賀RC会員企業でらっしゃる「むらせ」様にご協力頂き、購入したお米を横須賀市役所に寄贈させて頂きました。この場をお借りしまして、お礼申し上げます。職業体験では、同じく「横須賀学院」様で講演をさせて頂きました。中学3年生向けでしたが、彼らの意識の高さに驚かされたと同時に、私自身にとっても貴重な体験となりました。

最後に私の教育方針の話をしてします。最近の若者(弊社社員)は本を読みません。歴史も理解していません。日露戦争で日本海軍が当時最強と恐れられたロシアバルチック艦隊に勝てたのは何故か。これは金融史と密接な関わりがあり、恐らく英国が日本国債を引き受けてファイナンスを行ったことが一因かと思えます。このように、朝の会議では絶えず「なぜか」を問う教育を行っています。

「国力」とは「人」です。「米国に渡る留学生」の数をご存じでしょうか。中国からは実に37万人、米国留学生の3人に1人は中国人です。日本は僅か2万人。将来の安全保障を考えた場合、米中それぞれの「学友」同士で展開される外交は、日本にとって大変危惧されやしないでしょうか。転じて、弊社社員を何とか一人前の人材に育てあげ、皆様をお迎えしたいと存じます。本日は大変貴重な機会を頂戴し、八巻会長他、横須賀ロータリアンの皆様に心より感謝申し上げます。ご清聴、ありがとうございました。

<新会員卓話 2>

立石文彦 会員



皆様こんにちは、本日卓話をさせて頂く立石と申します。私は鈴木孝博先輩のご紹介により歴史と伝統のある横須賀ロータリークラブに入会させて頂きました。本日はたくさんお時間を頂戴しましたので仕事の話では時間を埋められませんので、私の自己紹介を含めこれまでどのような半生だったかをお話しさせて頂きたいと思えます。ご興味が湧かないお話もあるかと存じますが、そこはご容赦いただきたいと思います。

私は昭和44年3月30日に四国の徳島県阿波市という所で産まれました。両親ともに徳島県が出身で初産ということもあり母方の実家で面倒を見てもらったそうです。現在の私の家族構成は妻と猫2匹で暮らしております、趣味は読書とゴルフと旅行としています。読書に関しては最近老眼が進みまして長い

時間文字を読むのが辛くなり単行本を月に2冊くらいしか読めておりません、しかも読む本は普通の小説ばかりで難解な本は眠れないときのために置いてあります。ゴルフについては少し真剣に取り組んでいた時は70台のスコアを出したこともありましたが、最近は情けないことに100を切れれば御の字と言う体たらくなゴルフをやっており、趣味として皆様に公言するのが恥ずかしく感じています。旅行については新型コロナにより、海外に2年ほど出掛けられずストレスが溜まっております。海外はヨーロッパ10か国くらい、ハワイも含めアメリカ、カナダ、東南アジアはタイ、ベトナム、フィリピンなど行っております。変わったところではメンバーのロクナトさんの案内でネパールに連れて行って頂きました。その時は現地の政財界の方々と交流させて頂いたのと、当時の大統領と対面させて頂きました。ロクナトさんに色々とお骨折り頂き大変感謝しています。また変わった国ではキューバへ3年前に行きました。鈴木孝博先輩に絶対良い国だからと2年掛けて口説き落とし一緒に行きました。その時はメキシコからコスタリカへ行きそこからキューバに入りました、メキシコは日本食のレストランもあり日本人もちらほら居たのですが、コスタリカとキューバは日本人を全く見なかった気がします。それは他の国でも言えます。また最近よく感じますが私が日本人だと言っても「へーそうなんだ」位の薄い反応しかありません。また外国で声を掛けられるときは大抵「ニーハオ」か「アニョハセヨ」で日本語で挨拶されるのは最後です。それだけ中国人や韓国人はいろいろな国

に進出しているが、日本人は外国への進出が少ないと感じ少し寂しい気持ちになります。早くコロナが収束して海外旅行が手軽にいけるようになって欲しいものです。

これからは私がどの様に子供の頃から過ごしてきたかお話しさせていただきます。

私が物心がついて記憶が遡れるのが横須賀の武に住んでいたところからです、4才とか5才くらいの頃ですが飼っている犬と共に家から離れた場所へ行きしばしば交番に通方されていたそうです。幼少期はその位しか覚えがありません、その後小学校へ入学する前に佐原へ引っ越し中学卒業までそこで生活をしていました。その頃は特に目立つこともなく、勉強も嫌いで成績も低かったです、かと言って何かスポーツにのめり込む様なこともなく無気力な時期でした。ただ五郎橋にある磯部道場へ空手を習いに小学校4年から中学卒業まで通いました。そちらの先生が優しい方で厳しく指導されたことはありません、それが続いた理由ではないかと思えます。田村さんの卓話の時のような厳しい空手の部活でしたらひと月も持たなかったと思えます。そして高校に入学するのですが私の人生に相当影響を与えた学校です。高校は日生学園第二高等学校という三重県の青山高原という山の中にありました、卒業生で有名な人はダウンタウンの浜田雅功さん、中退してしまいましたが今田耕司さんが先輩です。その高校は全寮制の学校で入試など無く面接を受けたら誰でも入れる学校です。ですから入学してくる生徒の4割位は家で面倒見切れない子です。次の4割は勉強出来ない普通の子、残りは自閉症や学級崩壊したクラスの子みたいにジッと座ってられない子、そんな生徒が主に東海や関西地方が多いのですが、全国から来る生徒にスパルタ教育を行い集団生活を通じて更生させるという学校でした。有名な学校なのでご存じの方もいらっしゃると思いますが、簡単に説明しますとよく言えば軍隊の宿舎、悪く言うと刑務所で、どちらかと言うと後者だと思っています。正月や夏の長期休暇以外は学校から出られず、ラジオやテレビも見られない環境でした。また朝4時に起床して心行という掛け声を掛けながら体育館の床を磨く行を行ったり、トイレを手で磨く行を行ったり、毎日隊列を組みながら6キロの道のりを走ったり等、細かいことを言うとまだ沢山ありますがご興味があれば個別にお話しします。そういう厳しい学校です。夜中に寮を抜け出して脱走したり、一番多かったのが長い休みが明けるとクラスの何人かが学校に戻ってこなかったりと私のクラスでは生徒の半分近く中退いたしました。そんな学校なので非常に元気な人が多いわけで月に一回は救急車が来ていました、また寮生活の中でマウントを取りたがる面倒くさい人が沢山いました。私も色々とからかわれたり面倒だなと思っていました。そこで互いにメリットが有る人と対等の同盟関係を結ばないと駄目だと思い、何人かと仲良くなりました。その中で一番の親友がまあまあ強烈で彼のおかげでだいぶ快適な生活になりました。その彼は韓国系の方で名古屋でもそこそこ名が知れていて戸塚ヨットスクールから日生学園に転入するという、それなりの経歴だったので周りの人は警戒していましたが私は不思議と馬が合いました。この学校は本当に様々な人がいまして、一番感じたのは、自分はまだ良い方なんだなと思えました。そんな高校生活を3年間送り卒業後は建設系の専門学校に入学しました、ですが3年も禁欲的な生活をしてきた反動から、タガが外れて全く勉強せず遊び過ぎくらい遊んでしまいました。二十歳を過ぎた頃さすがにこのままじゃマズイと思ひまして建設機械メーカーのクボタに入社させて頂き5年程お世話なり、その後父親が経営していた現在の会社に入りいまに至ります。最後に会社を簡単に紹介させていただきたいと思えます、会社は横須賀市森崎が所在地となります。主たる業務は建設土木機械のレンタル、販売、修理を行う会社となります。何かご用命などございましたら是非宜しく願い致します。最後までご清聴ありがとうございました、これからも宜しく願い致します。

<閉会・点鐘> 13:30 八巻会長

週報担当 田村 督